

高園酒店のひな祭り 昭和初期の思い出を店内初展示

明治23年創業の高園酒店(赤池)で、昭和初期のひな人形が2月下旬から飾られました。数年前、倉庫の奥で偶然見つかったというこの人形は、高園キヌ子さんの長女・タツ子さんの誕生時(昭和15年)にそぞえられたもの。タツ子さんは初めての桃の節句後に亡くなりましたが、その思い出の写真とともに鮮やかなひな飾りが店内を彩りました。



↑歴史あるひな飾りとご家族。右から高園キヌ子さん、娘の久仁子さんと洲上福恵さん

↓今までの給食に感謝しながら、親子で楽しいひと時を過ごしました。



宝見保育園バイキングパーティー おいしさとうれしさと満腹に

「おいしい給食を食べて大きくなりました。ありがとうございます」。もうすぐ卒園するぞう組さんの感謝の言葉で始まった宝見保育園のバイキングパーティー。2月22日にその保護者を招待し、およそ65人で15種類の給食メニューを囲みました。大好きな料理を自分やお母さんにお皿についでりして、おいしさとうれしさと満腹になった一日でした。

↓大学のほか母校や自宅でも稽古に励む松尾嘉代子さん(福岡弓道場)



松尾嘉代さんが全国大学弓道選抜大会に出場 全国という的を見据えて

九州産業大学弓道部1年の松尾嘉代子さん(赤池)が、昨年10月の九州学生弓道選手権大会で団体優勝し、6月に行われる全国大学弓道選手権大会に出場します。「団体戦はチームワーク、お互いをカバーしあえるよう一致団結します。そのため、まず自分のレベルアップを心がけていきたい」と、大会に向けた毎日の稽古で、集中力を研ぎ澄ましていました。

↓「川をきれいにしていこうから、4年後また会おうね」みんなで清掃した川に稚魚を送り出す生徒たち。



4 河川清掃・サケの稚魚放流 年後元気に戻っておいで

3月17日に赤池中1年生および保護者120人が参加し、ひこさんがわ夢の会のみなさん42人を迎えたPTA親子ふれあい交流会が行われました。市場小付近の河川敷をみんなで清掃し、水質について学習。その後、嘉麻市のボランティアグループから提供されたサケの稚魚3千匹を放流しました。バケツから元気に飛び出し、ふるさとの彦山川から海へと旅立っていった稚魚たち。立派なサケに成長する4年後、元気に帰ってきて欲しいですね。

上野小学校ボランティア清掃活動 卒業生のために校区が呼びかけ

上野小の清掃活動が、3月14日に行われました。「卒業生に美しい学舎を心に焼き付けて巣立って欲しい」と上野1区から4区の区長会と老人会が企画。突然の呼びかけに、約50人が参加しました。3時間ほどの作業で敷地内の草取りや庭師による樹木の剪定が行われ、この日みなさんが浮かべた笑顔のように、学校もすがすがしい姿になりました。



↑清掃活動に参加した上野地域のみなさん。上野小学校舎と福智山を背景に。

第17回 全日本総流派空手選手権大会 拳成館が全国の舞台で好成績

拳成館(山口忠信館長・伊方)主催による全日本総流派空手選手権大会が3月11日に田川市総合体育館で盛大に開かれ、全国から102団体881人が出場しました。防具なしの実戦スタイルでレベルの高い試合が展開され、拳成館からは12人が入賞、次のとおり好成績を収めました。

【幼年・年長の部】2位:河津聖也【小学2年生の部】優勝:小山九十九【小学3年生の部】2位:山口達真、3位:焼山大雅【小学3~4年生女子の部】2位:香月海優【小学5年生の部】優勝:香月海輝斗、2位:笹栗凜人【小学6年生の部】優勝:松岡凌也【中学1年生の部】2位:大塚宏樹【中学2年生の部】優勝:空閑翔悟、3位:大塚佑樹【高校生重量級の部】優勝:竹下悟(敬称略)



↓力強いアタックと絶妙なブロックが連発した「青年の部」の決勝戦。



地区の仲間と息の合った連携プレー 男女混合インディアカ大会

金田・神崎地区の男女混合インディアカ大会が、3月11日に金田体育館で行われました。旧金田町の地区公民館対抗行事として、長い間続けられてきたこの大会は、今回で21回目。男女2人ずつで構成されたチームが、いずれも息の合った連携プレーで接戦を繰り広げました。優勝チームは次のとおりです。【一般の部】宝見A【青年の部】宝見